

## 平成 25 年度・第 2 回班長会議議事録

社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 平成 25 年 11 月 13 日（水） 18：30～21：00

場所 岐阜県臨床検査技師会 事務所

出席者 石郷・近藤・加藤・林・日高・八木・日比・川合・大瀧・兼子

委任状 横山

1. 副会長・部長挨拶
2. 兼子会計より、上半期会計についての報告があった。手持ち現金がないように研修会終了後すみやかに決算報告するよう指示した。
3. 今年度の日臨技助成金（1 研修会 5 万円）について現在 15 研修会が採用されており、決算書を必ず提出して助成金をもらえるよう指示した。
4. 来年度の第 2 回定期総会で報告する上半期活動報告の確認と、来年度の計画案を提出するよう指示した。必要であれば班長副班長会議を開催して計画案・班長交代等を審議する。必ず議事録を提出するよう指示した。
5. 来年度の新人研修について審議した。次回会議で部長が素案を提出して審議する。平成 26 年度の春季拡大研修会も西濃地区で開催され、「輸血」「生理」「一般」が該当研修班となります。次回の班長会議で詳細を決定するため、準備をするよう指示した。
6. 第 63 回日本医学検査学会の一般演題の座長候補推薦を依頼した。該当研究班は「生理」で現在調整中。
7. 日臨技における各賞受賞者候補の推薦について説明した。今回から「支部学術奨励賞」が新設され 35 歳以下発表者の報告が必要となった。調査の結果「岐阜」からは 7 名の発表者が該当したので、北村会長に報告した。
8. 会員受付用バーコードリーダーの操作手順を説明した。中部圏の学会等で利用頻度が高くなり、拡大研修会等でも受付手順として定着してきた。
9. 理事会報告として、平成 26 年 4 月から新法人「一般社団法人岐阜県臨床検査技師会」に移行することを説明した。新しい定款より、立候補がなければ各地区理事から会長・副会長・会計・庶務を選出する。各部長は立候補がなければ役員推薦委員で推薦して調整する。

以 上

署名人 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印